2022年 令和 4 年



謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

第 116 号

発行所 酒井重工業株式会社

住所 東京都港区芝大門 1-4-8

電話 03-3434-3401 FAX 03-3434-3419

発行人 水内 健一

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、世界的な新型コロナウィルスと自然 災害増大を契機とした、世界社会の「グレート・ リセット」の本格化により、地球温暖化対策が世 界で一斉に始まりました。

地球規模の脱炭素政策の副作用として、世界的なエネルギー価格の上昇や鉄鋼等部材価格の上昇など、インフレが急加速しています。様々な物の価格上昇は、脱炭素時代において社会全体が負担すべき環境コストなのだと受けとめています。

世界社会の価値観と行動様式の変容から企業

は、財務的利益追求から社会的利益追求へ、CO₂排出を前提とした大量生産大量消費からの脱却、 グローバル化経済の修正、DX 普及によるビジネス構造の見直しなど、コロナ後の新しい社会経 済システムへの転換が求められています。

当社は、このような社会に適応する為、ESG(環境・社会・ガバナンス)体制の構築とDXによる新たな付加価値創造により、社会と皆様のお役に立てる持続可能な企業を目指して参ります。

本年も変わらぬご指導とご鞭撻を賜りたく、どうぞよろしくお願いいたします。



酒井重工業株式會社 代表取締役社長 酒井一郎

明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウィルスで延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが無事開催され多くの感動をもらいました。

今年は寅年です、寅年は成長の年ともいわれ縁起の良い年です。

新型コロナウィルスの影響はまだありますが、サカイニュースは、本年も紙面を通して新製品紹介、酒井重工業の活動報告を発信し、少しでも皆様のお役にたてるよう努力をしてまいります。

サカイニュース発行人 水内健一 および 編集委員一同

~新製品紹介~ GW754G

振動タイヤローラ GW751 をモデルチェンジし GW754 としての販売を開始しました。モデルチェンジで新しくなったところを紹介します。

1) 緊急ブレーキ装置 (Guardman) を標準装備

マカダムローラ R2-4 とタイヤローラ TZ704 で実績を積み重ねた緊急ブレーキ装置を採用しています。 昼夜問わず、車両速度に応じて適切なブレーキタイミングを自動判定します。

2) 「舗装施工管理要領」*1に準拠

路盤準備工、粒状路盤工、セメント安定処理路盤工のプルーフローリング試験に用いる追加転圧用の荷重車 として使用できます。

3) 左右90度旋回座席を初採用

左右 60 度と 90 度に運転席を回転させることができます。施工時に無理のない運転姿勢となり、より見やすく安全に施工できます。



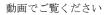
~新製品紹介~ プレートコンパクタ PC5X、PC6X

SAKAI news

プレートコンパクタ PC53、PC63 をモデルチェンジして PC5X、PC6X として販売 します。

レンタル業者様へは長寿命、整備性の向上、使用される皆様へは作業効率向上 使い勝手の良さを追求しました。

特徴



1) 堅牢・長寿命

- ・独自配合設計の鋳物転圧板の採用により転圧板摩耗寿命向上
- ・転圧板後端部を 22mm に分厚くすることで長寿命化

2) 軽快操作

- ・低重心設計により安定性向上
- 旋回操作力 50%低減(当社従来比)
- ・擦りつけ操作力 20%低減(当社従来比)
- ・作業速度の30%向上(当社従来比)



PC63(従来根) 8mm

3) アスファルト転圧施工作業性

- ・手元スロットルレバー標準装備
- · 手元振動 25%低減(当社従来比)
- ・蓄熱転圧板採用によるアスファルト付着低減

4)整備性の向上

- エンジンオイル交換
- ・ベルト張り調整







	名称	PC5X	PC6X
寸法	質量	59 kg	63 kg
	全長	885 mm	
	全幅	340 mm	360 mm
	全高	810 mm	
	転圧板	長さ460mm×幅340 mm	長さ460mm×幅360 mm
性能	振動数	96.7 Hz (5,800vpm)	
	速度	23~28 m/min	
	起振力	10.8 kN(1,100 kgf)	
エンジン	メーカー型式	ホンダ GX120	
	最大出力	2.4 kW/3,600 min ⁻¹	

~新製品紹介~ ハンドガイドローラにも Guardman

ハンドガイドローラ HV520、HV620、HV58 に新しい安全停止装置を付けませんか?ホールド・ツゥ・ラン (Hold to Run) 仕様を販売しております。

SAKAI news

また、現在お持ちの HV520、HV620、HV58 であれば後付け可能となっております。旧機種は各営業所にお 問い合わせください。

安全レバーを握って走行! パッと離すと、ピタッと止まる!!

・安全レバーを握って走行するとき



前後進レバーを保持しなくても 走行します

安全レバーを握らないで走行するとき



前後進レバーを保持していない と走行しません



安全レバーを離した場合、前後進 レバーが中立に戻るのでその場 で停止します



前後進レバーから手を離すと中 立に戻り、停止します

ぜひ実演動画をご覧ください。よりよい安全作業をすぐにご想像できると確信しております。



~転圧管理システム~ 稼働状況

酒井重工業では ICT 技術の活用として転圧管理システム コンパクションマイスターを販売しております。

コンパクションマイスターは、品質の向上と試験・分析 作業の効率化を目的としたローラ特化型の転圧管理シス テムです。

従来の転圧回数や軌跡管理だけでなく、CCV (加速度応 答法)を標準搭載しているため、CCV によってベストな 管理基準値をご提案できるシステムとなっております。



振動ローラに取り付けた加速度センサで計測することにより、締固め密度との相関を面的に把握することで品質向上が狙えます。転圧作業中に車載のディスプレイ画面に締固め密度との相関が表示され、作業終了後の帳票管理も簡単に行うことができます。また、それにより現場密度試験の省略による試験・分析作業の効率化も期待されます。

SAKAI news

さて、販売開始より約 2 年が経過した転圧管理システム コンパクションマイスターの現場での稼働状況を調査したところ、販売件数の増加にあわせ昨年 2021 年春期頃より、月当たりの稼働率が大きく増えていることがわかりました。それに加え、発売当初はほとんどが土工用振動ローラで利用されていましたが、現在ではタイヤローラとコンバインドローラでの利用が半数近くを占めております。そのうちタイヤローラでの利用が約7割を占めており、舗装工事で活用するケースが増えてきていることがわかりました。

これは加速度応答法を用いた締固め管理が土工事では技術提案の域にとどまる一方で、加速度応答法による 締固め管理を用いた ICT 路盤工の本格導入を見据えたお客様の関心と需要が大きくなったことの表れと考えら れます。今後、土工事だけでなく舗装工事においてもコンパクションマイスターを活用した現場が増えるとと もに、活躍する現場の幅そのものが一層広がる可能性が高いと考えております。

~ネッパラン・エコ W 凍結注意~

アスファルト舗装時の付着防止剤として環境、タイヤへの影響、舗装の変色などの点からネッパラン・エコ W の使用を推奨しております。ネッパラン・エコ W は、水で希釈して使用するため経済的ですが、その反面冬場は 0℃で凍結します。タイヤ散水と同様に作業終了時に液剤パイプのドレンコックを開いてネッパラン・エコ W を抜いてください。



~フロンガスの管理~

フロン排出抑制法および簡易点検について

平成 27 年より施工されたフロン排出抑制法によって業務用冷凍空調機器の第 一種特定製品(建設・鉱山機械の空調)の管理者が機器を使用・管理していく上 で守るべき「判断の基準」が定められ、毎年度毎に国に対して漏れ出たフロン量 を報告する義務が課せられました。

つきましては下記機種が機器の点検実施の対象になりますので点検の実施およ び点検整備記録簿の保存、漏えい防止処置、フロン類算定漏えい量の報告を実施 頂きたくお願いいたします。

詳細につきましては環境省の HP を参照して頂くか、弊社各営業所までお問い 合わせください。



1) 弊社の対象機種

機種名	搭載エアコンの使用冷媒	コンプ゚レッサー消費出力(kW)
SV512・513 シリーズ	HFC-134a	5.2
SV514 シリース゛	HFC-134a	5.1
SD450 · 451	HFC-134a	2.57
SV900 シリース*	HFC-134a	2.38
SV900-1 シリース*	HFC-134a	2.38

2) 簡易点検 (圧縮機の消費する出力が 7.5kW 以下のため、簡易点検のみ)

・3 か月に1回以上の目視点検

3) 点検内容

- ・運転席内(冷却温度の異常、機器の異常な運転音、異常な振動、外観の油にじみ)
- ・運転席外(コンデンサの目詰り・腐食・損傷、機器の異常な運転音、異常な振動、外観の損傷、外観の腐食 や錆、外観の油にじみ)

4) 点検・整備記録簿

・点検記録簿様式は、弊社各営業所までお問い合わせください。

5) 点検等の履歴の保存およびフロン類漏えい時の報告義務(運用方法)

・管理者は機器の点検を実施し点検簿に記録する、漏えいが確認された場合速やかに整備事業者に修理を委託 し発行された充填証明書を点検記録簿とともに保管するとともに、翌年度の7月末日までに事業所所管大臣 へ報告の実施をする。

※フロンの種類・充填量等については、本体キャビン内に取扱い説明シールが貼られていますので参照くださ VI

~散水車水抜き要領~

散水車の凍結を防ぐ水抜き要領をご紹介致します。

外気温が氷点下になるような日には、バルブやポンプが凍結し、最悪の場合は破損する恐れがあります。

 吸水切替バルブ①を写真のように 45°の位置にします。



3 ポンプドレンバルブを写真のように45°の位置にします。



2 吐出切替バルブ②を写真のように45°の位置にします。



4 運転席内操作スイッチの前方散水弁を 「閉」、後方散水弁を「開」にします。



※ 数日間使用しない場合は45°から90°へ切り替えて保管してください。

今回は、代表的な機種 ST4E(外部エンジン式散水車)の写真を使用して説明致しましたが、基本的には切り替えるバルブや装置はどの機種も同じです。

酒井機工ではホームページをリニューアルしました。動画で水抜き方法をご覧いただけます。

<u>https://sakai-kikoh.com</u> 酒井機エホームページ

~YouTube サカイチャンネルのご紹介~

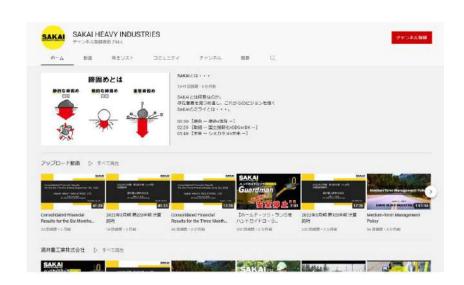
新型コロナウィルス蔓延により、お客様のもとへ直接ご訪問する機会が減ってきてしまったことから、 YouTube での情報発信を開始し、現在も継続して配信をしております。

新商品などの PR 動画を定期的に配信しておりますので、是非とも一度ご覧ください。

下記二次元コードもしくはサカイのホームページからご覧いただけます。

現在公開中の動画

- ・プレートコンパクタ PC5X、6X
- ・ホールド・ツゥ・ラン仕様 ハンドガイドローラ
- ・SAKAIとは
- ・自律走行式ローラ 2021
- · to the Next
- · Guardman Series 2021
- ・マルチメッシュシートカバー
- 緊急ブレーキ搭載ローラ
- ・コンパクションマイスター
- 会社案内





専用動画ヘアクセスできます。

~Twitter のご紹介~

国内営業部では、Twitter を活用し情報発信しております。 皆様のフォローお待ちしています。

酒井重工業国内ツイッター https://twitter.com/SakaiTokyoJapan